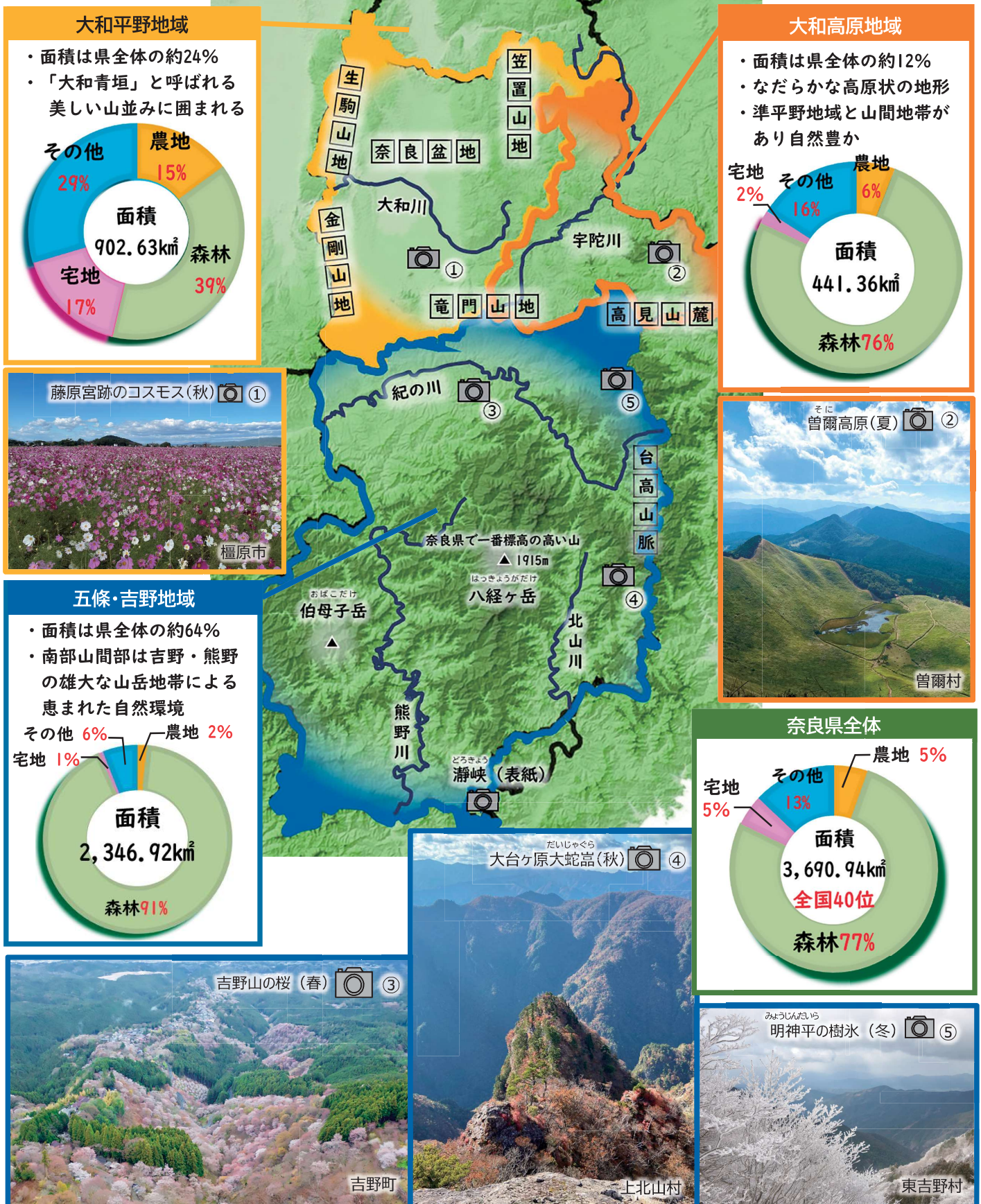


# 特集 奈良県のすがた

## 四季折々の 自然豊かな風土

奈良県は、日本のほぼ中央部・紀伊半島の真ん中に位置し、周辺を山岳に囲まれた内陸県です。面積は3,690.94km<sup>2</sup>で、全国的には40番目にあたり、国土の約1%です。

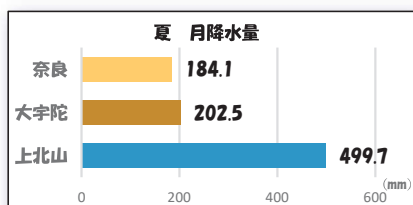
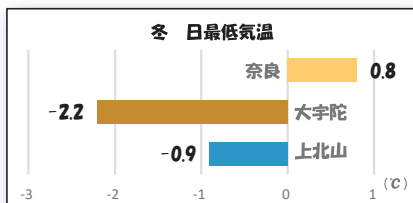
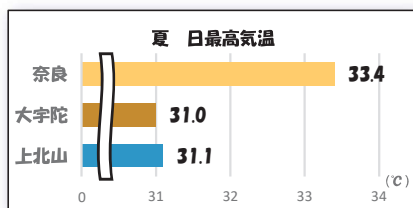


※その他には、原野、道路（一般道路・農道・林道）、水面・河川・水路等が含まれる。  
 出典：国土地理院ウェブサイト <https://maps.gsi.go.jp/vector/> をもとに奈良県作成  
 奈良県国土利用計画、令和3年土地利用現況把握調査



# 地域で異なる『奈良県』の気候

本県の気候は概ね温暖ですが、紀の川を境として、南部は山岳で占められ山岳性気候、北部は盆地で内陸性気候です。東部山地は内陸性気候と山岳性気候の特徴を兼ねています。



**[北部] 内陸性気候**  
 ■ 概ね雨は少なめ  
 ■ 夏: 蒸し暑い  
 ■ 冬: 底冷えが厳しい

**[東部] 内陸性気候 かつ山岳性気候**  
 ■ 気温の日較差が大きい  
 ■ 大和高原では特に冬は厳しい寒さ

**[南部] 山岳性気候**  
 ■ 夏: 雨が極めて多く、時には局地豪雨が起る  
 ■ 冬: 厳しい冬山の様相を呈し、積雪も深い

# 『奈良県』の人口

▶ 1,305,981人 (R4.10.1現在)

前年に比べ9,369人(0.71%)の減少 ↓

市町村別に見ると、最多は奈良市の351,711人、最少は野迫川村の346人です。直近5年間(H28.10.1~R3.9.30)で人口が増加した市町村は王寺町(832人増)、広陵町(373人増)、葛城市(360人増)、斑鳩町(294人増)の4市町で、減少したのは35市町村でした。

## コラム 現存する県内の建造物「奈良県の日本一」ってどんなだろう

**日本最多の国宝建造物数**  
 奈良県 64件

**日本最大の木造建築**  
 (国指定建造物に限る)  
 東大寺大仏殿  
 東西約57m  
 南北約50m  
 高さ約50m

**日本最小の五重塔**  
 (屋外にある国指定文化財/五重塔に限る)  
 室生寺 五重塔  
 高さ約16m

**日本最初の営業用ケーブルカー**  
 近鉄生駒ケーブル  
 大正7年営業開始



**日本最古のロープウェイ**  
 (現存するものに限る)  
 吉野山ロープウェイ  
 昭和4年営業開始

**日本最古の木造建築**  
 法隆寺 金堂 飛鳥時代 世界最古

**日本最多の国宝建造物がある寺社**  
 法隆寺 18件

**日本最長の吊り橋**  
 (生活用鉄線吊り橋に限る)  
 谷瀬の吊り橋  
 約297m

**日本最大の総貯水容量のアーチダム**  
 池原ダム  
 約3億3837万m<sup>3</sup>

写真提供: J-POWER(電源開発(株))